SEAJET 039

２０１４年２月
No. ９１１７

タ イ プ	加水分解型船底防汚塗料
特 長	①高活性加水分解ポリマーによって表面更新性が優れています ②表層の高濃度の防汚剤イオン層により優れた防汚効力があります ③表層の加水分解抑制が優れているため長期間の防汚性を発揮します ④塗膜の自己研磨作用が水流摩擦抵抗の増加を抑制します ⑤定常的に表面が更新されるため劣化塗膜の蓄積がありません
用 途	プレジャーボートの船底防汚用

塗料性状		
色	・・・・・・・・・	アッシュブラック、アッシュグレー、アッシュブルー
密度	・・・・・・・・・	１．７１ｇ／ｍＬ
容量ＮＶ（ＶＳ）	・・	４３±２％
重量ＶＯＣ	・・・・・	２９．０ｗｔ％
塗付量（理論値）	・・	１９９ ～ ３９８ｇ／㎡
膜厚	・・・・・・・・・	ウェット １１６ ～ ２３３μｍ ドライ ５０ ～ １００μｍ

（D.F.T. 50μｍ）		5℃	１０℃	２０℃	３０℃
乾燥時間・・・・	指触	3時間	2時間	1時間	30分
	硬化	12時間	8時間	5時間	4時間
塗装間隔・・・・	最短	12時間	8時間	5時間	4時間
	最長	―	―	―	―
注水までの時間	最短	24時間	18時間	12時間	8時間

塗装条件		
塗装方法	・・・・・・・	エアレススプレー、エアースプレー、はけ塗り、ローラー塗り
気象	・・・・・・・・	温度:0℃以上、湿度:85%RH以下
エアレススプレー時	・	適正粘度：１．５～２．５Ｐａ・ｓ チップNo.：（ＧＲＡＣＯ）６１９～６２５ 二次(塗料)圧：１１．７ ～ １４．７ＭＰａ ガン移動速度：６０～８０ｃｍ／秒
シンナー	・・・・・・	ＳＥＡＪＥＴシンナーＡ、 希釈率：エアレススプレーの場合 ０～５%、エアスプレーの場合 ０～１０%、ハケの場合 ０～３%
適合下塗	・・・・・・	SEAJET 015等
適合上塗	・・・・・・	

使用上の注意	①攪拌・塗装時、保護メガネ・マスクを着用して下さい。 ②使用前に塗料を均一に攪拌してから使用して下さい ③換気、火気に十分注意して下さい。なお、塗装のみならず、塗膜が硬化するまで換気が必要です。 ④ベルト等で吊り下げて下架作業を行う場合は、乾燥状態をチェックください。 ⑤SDSおよび容器に表示の注意事項をよく読んで取り扱いください。
荷 姿	２Ｌ

危険物表示		
消防庁登録記号	・・・	０４９０ＳＢ
引火点	・・・・・・・	２３．２℃
消防法危険物区分	・・	第二石油類
爆発限界（体積%）	・	下限 ０．５、上限 ７．０
有機溶剤区分	・・・・	第二種有機溶剤

備 考	①塗装条件等については最寄の弊社営業所にお問い合わせ願います。 ②塗料密度、NV、VOC量は、塗料の代表配合(アッシュブラック)から計算した値です(無希釈状態)。色相等により数値が若干異なる場合があります。

本製品説明書に記されている使用条件、使用上の注意事項等を逸脱した使用により生じる品質の異常は使用者の責任にて対応願います。当社が指定する以外の塗料、添加剤等を混合すると、単に品質の異常をきたすのみならず、安全上の問題が発生することもありえますので、使用者の責任において安全性、品質等を確認願います。

この製品説明書のデータは、予告なく改訂することがあります。